



# “手作りリース”で楽しいクリスマス



▲籐で作ったリースです

④土台にヒイラギなどの枝3種類くらいと赤い実やマツカサを差しリボンで最初のひもの輪を隠すように針金で止めてできあがりです

③マツカサは根元の方に細い針金をかけてねじり土台に差しします

①土台はベンチでハンガーを解き2〜3重に絡ませて直径15cmの輪を作ります。約15cmのスギの枝を、枝の先が前の枝の切り口にかぶさるように麻ひもで巻いていきます



はじめりは長めに残してしっかりしぼる

②はじめりは長めに残して縛り、針金を包むようにスギを巻きまますための輪も作ります



ウラ側

十二月に入ると、街はクリスマス一色。イルミネーションが輝き、クリスマスソングが流れ始めます。ご家庭ではプレゼントにケーキ、カード作りと、話が弾むのもこの時期ではないでしょうか。加えて▲手作りリース▽などはいかがですか。  
ここでは自然の材料を使ったものをご紹介しますが、区内では材料集めが難しいと思います。リース作りはアイデアから、輪の形にいろいろ飾ってみることから始めてみましょう。

材料＝針金のハンガー（クリーニング屋さんからもらうものでビニールを取った物）麻ひも/細い針金/ベルベットのリボン  
土台はスギやヒムロスギの葉（針葉樹であればよい）  
飾りはアスナロ、ニオイヒバ、ゲッケイジュの葉/ヒイラギ（トゲのある葉）/ピラカンサ（赤い実）マツカサ（飾りになりそうな物）